

スポーツとーく滋賀 163号

発行：新日本スポーツ連盟・滋賀県連盟／発行日：2017. 5. 1／通巻 163 号
発行責任者：山本敬治／〒520-0851 滋賀県大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 1
F 大津市市民活動センター内 15／TEL・FAX 077521-3946／
Email njsf_shiga8265@nifty.com／URL http://homepage2.nifty.com/njsf_shiga/

スキー協議会 滋賀スノー祭典でポール体験

海和さんアドバイス、上位を独占

- 日時：1月28日（土）～29日（日）
- 参加人数：15名（男性13名・女性2名）
- 宿泊場所：リゾートホテル ケルン
- スキー場：よませ温泉スキー場
- コース：2日ともメイプルリーフコース
1日目海和さんのコーチング 2日目GS夜間瀬スキー場にて

2017年滋賀県スノーフェスティバルが開催された。今回のフェスティバルは特徴は「関西ブロックの競技大会とのコラボ」により、競技の練習と、GSの大会に参加して自分のタイムを計測してもらえる体験型のフェスティバルとした。初心者でもポール体験ができ、競技の楽しみを実感。今後の競技人口の増大につながればとても嬉しい。

関西ブロックの競技大会の県別参加者は滋賀県15名、大阪11名、京都10名、兵庫5名、和歌山7名の合計48名。滋賀県は関西で最高の参加者数であった。1日目の目玉は海和さんのワンポイントアドバイス。あのワールドカップ第一シードの海和さんが、自ら我々の滑りをみてコーチングしてくれた。人生に1回あるか無いかの出

来事だ。参加者は、真剣にアドバイスを受け

止めていた。今後の技術力アップに役立ててほしいが、あとは本人の努力次第である。(笑い)

2日目はGSレース。レースを2本行い、合計タイムで順位を競った。女子の部では滋賀県が1位、2位入賞。男子3部では滋賀県が1位、2位、3位、4位、8位、14位、16位、20位に入賞した。何と言っても上位を滋賀県が独占したことは誇らしい。榮譽を称える。



これからも、滋賀県スキー協としては魅力あるフェスティバルの企画、実行を心掛け、たくさんの参加者とともに雪上滑走スポーツの発展に寄与したい。

参加者のみなさま、お疲れ様でした。 ブラ
ッファーズ 竹山

30年以上続いてきた奈良田原本スキー教室 が今年で最後



1月30日！恒例の田原本町立平野小学校のスキー教室がありました。あいにく雨！雨！雨！子供達もずぶ濡れのなか、スキーを体験してもらいました。私のクラスは初めて体験の人ばかりでしたが、みんな素直でがんばり屋さんでした。転んだり、突っ込んだり、悪戦苦闘のなか、最後には全員リフトに乗りスキーを満喫していただきました。

この学校スキーは、30年ほど前から継続しており、熱心な先生が奈良の子ども達にスキー体験をしてほしいとの願いから、滋賀スキー協とのお付き合いが始まり、最大3校まで指導員

を派遣しました。私も指導員になりたての時、津島指導員（忍者SC）から指導をするなら田原本で指導しなさい、いい経験ができると言われ参加をさせて頂きました。子供達の純粹さ、あふれるパワーなど、私が受ける影響が多く私の指導員の原点とも言えるスキー教室でした。しかし残念ながら、今年で最後となりました。

ここまで、継続し学校側から感謝していただけたのも、先輩指導員、現指導員のご努力ご協力に感謝いたします。（技術部長 池田和文）



テニス協議会

3月20日関西ブロックセミナーに参加して

文責 テニス協理事 森野俊裕
テニスセミナーは実技指導4時間、スポーツ医学講義やルールやマナー講義（何れも100分）によって構成されており、関西地域のテニス協会会員総勢約20名が参加しました。滋賀からは2名が参加しました。参加者は初級、中級の方が中心でした。

実技指導は戸村基貴コーチによる技術指導で、メンタル強化や集中力アップの重要性をふまえた指導であり、スポーツ全般に共通した内容でした。試合をする際に派生する雑念やプレッシャーと如何につき合うか、集中するために必要な手法など、あらためて多くの事を学ぶことができました。ボールに集中するには、「そのボールがどんな回転をしているのか」をしっかりと見ること、で、「ゾーン」に入ることが出来るということが体感できました。また、ストロークやボレーが「拳の位置を変える」ことでより、前で力強くボールをとらえることができるな

ど、「目から鱗」のアドバイスが多々ありました。

スポーツ医学の講義は、大分国際マラソンを2時間33分台で走られた整形外科医からの講話であり、実務の経験をもとに、軸を作って走ることの重要性や速く走るための腕の動かし方などの指導がありました。これはテニス協よりも、ランニング協にとって興味深そうな話が多かったように思います。

テニスルール講習会は、今までうろ覚えだった知識をあらためて正しく修正、理解することが出来ました。講師の審判員の方も絶妙な語り口で、時間があっという間に過ぎてしまった感じです。実技、講義とももう少し受けたいなという気持ちになるなど、充実した時間を過ごすことが出来ました。

帰りは大正駅前の居酒屋「ちんどん」で一緒に参加したメンバーと約2時間飲みながらフィードバックしました。ほろ酔い感で大阪の街を後にしました。